

## グローバル債権回収

### フィッチから

### 格付けを取得

「十分な回収能力」

米英系の有力格付け会社であるフィッチは十三日、不良債権回収の専門会社であるグローバル債権回収（本社東京）に対して、延滞ローンなどの債権回収にあたる「スペシャルサービサー」として十分な回収能力があるという意味のレベル三に格付けしたと発表した。レベル三は五段階の上から三番目にあたる。フィッチが日本国内の債権回収会社に格付けするのは初めて。

グローバル債権回収は、

事業用不動産を核とする独立系資産運用会社「リーサムリサーチ」の一〇〇%子会社。商業用不動産担保付きローンで、延滞が発生した場合や担保権を実行して不動産を取得した際に債権の回収にあたる。リーサムリサーチは、大蔵省が九月に実施した国有地証券化の入札で、小規模ビルとマンションの八物件を落札している。

フィッチではレベル三の格付けを、「債権回収業務に習熟しているとともに、投資家のニーズにこたえることができる」などと定義している。